

業場の健康的な経営と労働者の安全保健支援のため、欧州で討議されている注目課題は6つのキーワードが重要との印象をもった(表2)。これは、CSR 関連や企業経営、安全保健の専門家など多方面の人材がそれぞれの意見を交換する際に重要な視点と考えられる。

表7 小企業の安全保健支援のキーワード

attractive work	魅力のある仕事
sector-base approach	同業種団体別アプローチ
intermediaries	中間支援者
good practice	良好事例
dialogue mechanism	対話仕組みづくり
multi-channel	多チャンネル

今回の会議で討議された内容から、小規模事業場が、健康的な企業経営を行い、健康的な労働生活を支えるため、表7のキーワードを用いると以下のようによまとめられる。

「小規模企業はグローバル化のなかで新しい技術や新しい価値の創造と共に、これからも多くが生まれ、また消えてゆく。しかし、小規模だからこそ地域や時代に合わせた「attractive work (魅力ある仕事)」を創出することができる。家族的経営、オーナー経営者の理念には仕事や人生を楽しくする大きな魅力があり、それを失わせてはいけない。小企業を支援する際には、その「業界」が重要である。その業界には業界特有の災害リスク・健康障害リスクが存在し、また、業界特有の仕組みと課題の解決方法がある。国の法や規制で一律制御しようとしてもうまく当てはまらないため「sector-base approach (セクター別アプローチ)」をもとに、労働組合、事業場組合、地域保健サービス、行政、コンサルタント等「intermediaries」が、改善のきっかけを与え、方針を示し、現場の改善を効果的に支援することができる。そのため改善のためには「good practice (良好事例)」を収集、活用し、「dialogue mechanism (対話の仕組み)」の元で、「multi-channel (多チャンネル)」で進めることが重要である。」

その他、今回の情報から社会としてのセーフティネットの仕組みづくりが重要と指摘できる。特に、発表で注目された英国のNHSが英国における産業保サービスがプライマリヘルスケアに組み込まれておらず、社会格差と健康格差を埋めるために、OHコンセプトをプライマリヘルスケアに入れるべきとの提案をした点である。死亡災害が世界一少ない英国での本報告は、注目に値する。2点目は、日本では、NGOの取り組みに加えて、現状のレビューと、

参加型職場改善につながる知見、特に良好事例を積み上げてゆくことが、重要であることである。欧州でも安全衛生の潮流は良好事例の収集と活用が重要な位置づけとなっている。3点目は、上記の情報を、FACT SHEETのように公表できるものとして、公開すべきである。欧州安全衛生庁のTakala氏も報告を行ったが、EUは欧州27カ国のさまざまなデータを、EURO-STATのデータを交えて、各国での特別調査のデータとともに、沢山のリーフレットとして公開している。これらの知見も有用だろう。

## E. 結論

研究要旨：本研究は非正規労働者の一典型としての外国人労働者に焦点を当て、その労災・職業病リスク低減のためのケーススタディ支援ツール群および教育プログラム開発のための基礎的資料の収集・分析を目的とした。本年度は(1)文献等による労災・職業病予防教育プログラム作成に重要な警鐘的事例(Sentinel case)の抽出と整理、(2)現場で実効性のある対策を立案できる労災・職業病予防の研修・トレーニングプログラムに必要な研修要素の検討、(3)国際潮流を視野に入れた外国人労働者支援、小規模事業場における安全衛生活動の進め方に関する基礎的情報収集の3つの研究を実施した。(1)外国人労働者・非正規労働者支援に取り組んでいるNGOが発行する機関紙に掲載された1988年から2010年3月までの労災・職業病に関する記録から、外国人労働者288件、非正規労働者115件の記事が確認され、教育プログラム開発に有用な警鐘的事例(Sentinel cases)として外国人労働者は13事例、非正規労働者は9事例を抽出した。警鐘的事例の特徴として、外国人労働者では、1)明らかとなった事例はオーバーステイ中の事例が多い、2)男性の事例が多い、3)南アジアからの出稼ぎ労働者の事例が多い(90年代)、4)製造業、特にプレス関連の災害の事例・四肢切断の事例が多い(90年代)、5)労災申請関係の相談が多い、6)中小事業場での災害、7)腰痛・うつ状態など、作業関連疾患も増加傾向にあるなどが指摘された。各警鐘的事例の分析から、切断事例では安全教育・安全指示の不足、コミュニケーション不足、外国人・非正規労働者への差別の存在、日本人と外国人とで対応が異なる制度運用上のダブルスタンダードの存在が推測された。(2)参加型トレーニング手法を用いたNGO支援(労働組合)による参加型職場改善研修のプログラムを開発した。労働者の作業関連リスクに対する改善提案を行うための4領域と、17項目のチェックポイントを整理した。2009年10月の試行結果から、良

好事例の活用が重要で、問題解決型の参加型研修の実施で、効果的な改善提案に結びつくことが確かめられた。(3) 欧州で2009年10月に開催された「小企業を理解する国際会議 USE2009」で討議された情報から、外国人労働者・非正規労働者の支援のための小企業の安全保健支援のための6つの視点を整理した。これらの研究結果をもとに、来年度は具体的なケーススタディ支援ツール群・教育プログラムの開発と実施を行う。

#### F. 健康危機情報

該当なし

#### G. 研究発表

##### 1. 論文・記事発表

- 1) 吉川徹. 学会だより: USE2009 (Understanding Small Enterprises 2009; 小規模事業場を理解する国際学会 2009). 労働科学 2010; 81(1): 52-54.
- 2) 吉川徹. 医師のコラム: ツールボックスミーティングのすすめ、保健指導シリーズ(21). よぼう医学、2010年(平成22)年3月15日第440号、p2
- 3) 高橋悦子、吉川徹、仲尾豊樹、Myung Sook Lee. 参加型改善活動の普及に向けて-日韓参加型産業保健トレーニングワークショップ開催報告-. 労働の科学;2009:64(10):38(614)-42(618)

##### 2. 学会発表

なし

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

##### 1. 特許取得

なし

##### 2. 実用新案登録

なし

##### 3. その他

なし

#### I. 引用文献リスト

- 1) 久永直見. 日本・韓国・マレーシア・フィリピンで起きていること. 産衛誌. 2007:49(3):110.
- 2) 吉川徹、井谷徹、大久保利晃、岸田考弥、小木和孝、城内博、久永直見、毛利一平. 外国からの移住・出稼ぎ労働者の労働と健康支援のための緊急的な課題/長期的な課題. 産衛誌.

2007:49(3):111. (2007a)

- 3) 中元健吾、吉川徹. 外国からの移住、出稼ぎ労働者の労働と健康 ~第80回日本産業衛生学会労働衛生国際協力研究会第25回研究会参加報告~. 労働の科学. 2007; 62(9):44-50.
- 4) 吉川徹. 移住労働者の労働と健康に関する国内的課題、国際的課題. 日本産業衛生学会第17回産業医・産業看護全国協議会、講演集. 2007;p88. (2007b)
- 5) 吉川徹. 学会だより、日本産業衛生学会労働衛生国際協力研究会: 外国からの移住、出稼ぎ労働者の労働と健康. 労働科学. 2007:83(1):35-36. (2007c)

#### J. 添付資料

(添付資料1)

表 A-1 NGO機関紙「安全センター情報」に掲載された外国人労働者に関連した労災・職業病等に関連した記事一覧表(1990年11月号~2010年4月号)

(添付資料2)

表 A-2 NGO機関紙「安全センター情報」に掲載された非正規労働者に関連した労災・職業病等に関連した記事一覧表(1990年11月号~2010年4月号)

(添付資料3)

表 A-1 NGO機関紙「東部労災職業病・安全と健康」に掲載された外国人労働者に関連した労災・職業病等に関連した記事一覧表(1988年9月号~2010年4月号)

(添付資料4)

表 A-4 NGO機関紙「東部労災職業病・安全と健康」に掲載された非正規労働者に関連した労災・職業病等に関連した記事一覧表(1988年9月号~2010年4月)

表 1 全国組織の発行機関紙における外国人・非正規労働者に関連した記事 244 件\*の分類結果

コード	分類	1990~1994		1995~1999		2000~2004		2005~2010			
		外国人	非正規	外国人	非正規	外国人	非正規	外国人	非正規		
1	労働災害事例	39	15	6	5	10	8	14	1	9	1
2	職業病事例	21	26	3	6	7	5	6	6	5	9
3	訴訟事例	12	0	1	0	5	0	3	0	3	0
4	労災隠し事例	13	0	3	0	5	0	2	0	3	0
5	支援・ネットワーク活動	22	8	11	4	2	2	2	0	7	2
6	国・行政の通達・法律	11	5	11	1	0	0	0	0	0	4
7	統計・分析データ	15	1	4	0	8	0	2	0	1	1
8	意見・提言	15	4	15	2	0	0	0	1	0	1
9	国・行政との交渉の記録	12	1	4	0	1	0	3	0	4	1
10	その他	15	9	8	4	4	5	0	0	3	0
	合計	175	69	66	22	42	20	32	8	35	19

\*「安全センター情報」に掲載された外国人労働者・非正規労働者の労災・職業病等に関連した記事 (1990年11月号~2010年4月号)

表 2 関東地域の NGO の発行機関紙における外国人・非正規労働者に関連した記事 159 件\*の分類結果

コード	分類	合計		1988~1994		1995~1999		2000~2004		2005~2010	
		外国人	非正規	外国人	非正規	外国人	非正規	外国人	非正規	外国人	非正規
1	労働災害事例	34	4	15	2	4	1	11	1	4	0
2	職業病事例	15	15	2	8	6	3	2	2	5	2
3	訴訟事例	7	0	3	0	2	0	1	0	1	0
4	労災隠し事例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	支援・ネットワーク活動	39	7	14	5	9	2	9	0	7	0
6	国・行政の通達・法律	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	統計・分析データ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	意見・提言	5	3	1	2	1	0	1	0	2	1
9	国・行政との交渉の記録	5	0	1	0	1	0	1	0	2	0
10	その他	8	17	4	7	3	8	1	2	0	0
	合計	113	46	40	24	26	14	26	5	21	3

\*東部労災職業病・安全と健康に掲載された外国人労働者・非正規労働者の労災・職業病等に関連した記事 (1988年3月号~2010年2・3月合併号)

表3 教育プログラム開発の参照となる外国人労働者の労災・職業病の警鐘的事例13件 (Sentinel cases)

頁	号	通巻	分類	タイトル
41	1992年3月号	165号	外国人	死傷病報告書の偽造報告ー重大・悪質な労災隠し事件相次ぐ
70	1992年7月号	169号	外国人	被災現場がわからない。韓国労働者に悪質な労災隠し
117	1994年12月号	198号	外国人	初の外国人職業病認定ーイラン人女性の頸肩腕障害
119	1995年4月号	204号	外国人	日系ペルー人の頸椎ヘルニア
127	1996年7月号	220号	外国人	「違法派遣」が法違反の温床ーラテン系外国人からの相談が増加
212	2001年7月号	277号	外国人	シャーリング作業で頸椎症ー中国人労働者の職業病認定
215	2001年10月号	280号	外国人	イラン人労働者の腰痛認定ー劣悪な環境に4年間勤務
218	2002年7月号	288号	外国人	リハビリ就労から完全復帰ー腰痛労災認定のイラン人男性
232	2004年1,2月号	305号	外国人	寄宿舎火災の労災保険適用ー外国人労働者の申請事例
239	2005年7月号	320号	外国人	外国人労働者の心筋梗塞ー100時間超残業で労災認定
248	2007年7月号	340号	外国人	ペルー人の肩捻挫ー「労災は使ったことがない」という会社
249	2007年10月号	343号	外国人	ウガンダ人女性の労災事件ープレス機械負傷事故からの1年
262	2008年7月号	351号	外国人	労働保険審査会 外国人研修生の労働者性認めず

表4 教育プログラム開発の参照となる非正規労働者の労災・職業病の警鐘的事例9件 (Sentinel cases)

頁	号	通巻	分類	タイトル
316	1996年8月号	221号	非正規	裁決書シルバール材センターの労災認定ー会社責任者の指揮監督下の時間給労働
355	2003年5月号	297号	非正規	締め切りに追われる翻訳業務ー派遣社員の頸肩腕障害認定
361	2005年9,10月号	322号	非正規	160時間超す残業で脳出血ー契約社員運転手の労災
362	2007年9,10月号	322号	非正規	派遣社員の有機溶剤ーインキ会社研究所でDMSOばく露
363	2007年7月号	335号	非正規	過重労働による筋骨格系障害ーパート「店長」として責任だけ自由なし
371	2008年5月号	349号	非正規	月150時間超残業で脳出血ー空調設備工事専門の派遣労働者
376	2009年4月号	359号	非正規	特集／派遣労働者の安全と健康ー終わりの見えない作業ーWebデザイナーのAさんの場合
376	2009年4月号	359号	非正規	特集／派遣労働者の安全と健康ー深夜勤で働き続けてー荷捌き労働の日系ペルーBさん、Cさんの場合
390	2009年12月号	367号	非正規	業務委託の美容師の過労疾患ー出勤途中で心停止、労災請求

表5 労災・職業病予防のための4改善領域17項目のチェックポイント

<p>&lt;物の運搬と移動&gt;</p> <p>1) 安全な通路を確保します。</p> <p>2) 資材や道具の置き場所、置き方を安全で効率的にします。</p> <p>3) 運搬と移動は少なく、短く、安全にします。</p> <p>4) 重いものを運ぶのは出来るだけ少なく効率的にします。</p>	
<p>&lt;ワークステーションと機械の安全&gt;</p> <p>5) 工具や材料は作業者の近くに置きます。</p> <p>6) 作業はひじの高さで行います。</p> <p>7) 手や足が常に安全なように防護します。</p> <p>8) 表示や操作盤は分かりやすくします。</p>	
<p>&lt;有害作業環境の改善&gt;</p> <p>9) 良い照明を使います。</p> <p>10) 熱さと寒さから作業者を守ります。</p> <p>11) 騒音がコミュニケーション、安全を妨げないことを確かめます。</p> <p>12) 粉じん、化学物質など有害物質から作業者を守ります。</p>	
<p>&lt;チーム作業とメンタルヘルス&gt;</p> <p>13) 作業分担を見直してよいチーム作業にします。</p> <p>14) 勤務時間制の改善と残業管理で過労を防ぎます。</p> <p>15) 掲示やミーティングで情報を共有します。</p> <p>16) トイレや休憩室など福利施設を整えます。</p> <p>17) 職場内の相互支援をすすめます。</p>	

表6 グループ討議の結果、提案された良好事例と改善事例

グループ番号	良好点	改善点
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 定置管理</li> <li>■ 福利厚生</li> <li>■ 作業手順など「見える化」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 防音対策</li> <li>■ 腰痛対策、事故対策</li> <li>■ 業務偏り解消</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 福利厚生の充実</li> <li>■ 定置管理</li> <li>■ 照明（作業場）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 腰痛対策（立ち作業、上下作業など）</li> <li>■ 換気対策</li> <li>■ メンタルヘルス対策</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 定置管理</li> <li>■ キャスター</li> <li>■ 福利厚生施設の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 上下移動への腰痛、偏り対策</li> <li>■ 立ち作業への対策不足</li> <li>■ チルド室作業の安全確保</li> </ul>

表7 ワークショップのテーマ例

- 
- 企業の社会的責任(CSR)
  - 実践者の経験
  - 参加型アプローチによる産業安全保健改善
  - 産業安全保健マネジメント導入における仲介者 (Intermediaries) の役割
  - 小規模事業場における化学物質曝露の予防と評価
  - 災害防止と安全プロモーション
  - 産業保健の法律・規制と介入
  - 公式・非公式アプローチのバランス
  - オーナー経営者と家族的経営
  - 中小企業文化とリーダーシップ、など
- 

表8 小企業の安全保健支援のキーワード

---

attractive work	魅力のある仕事
sector-base approach	同業種団体別アプローチ
intermediaries	中間支援者
good practice	良好事例
dialogue mechanism	対話仕組みづくり
multi-channel	多チャンネル

---

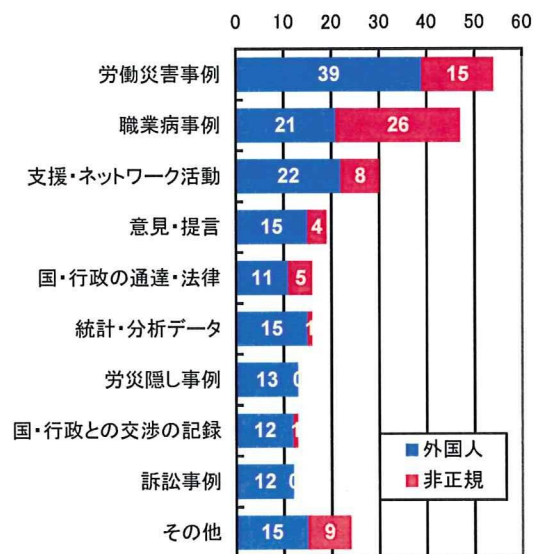


図1 全国安全センター情報に掲載された244件の記事の分類結果（1990年11月号～2010年4月号）

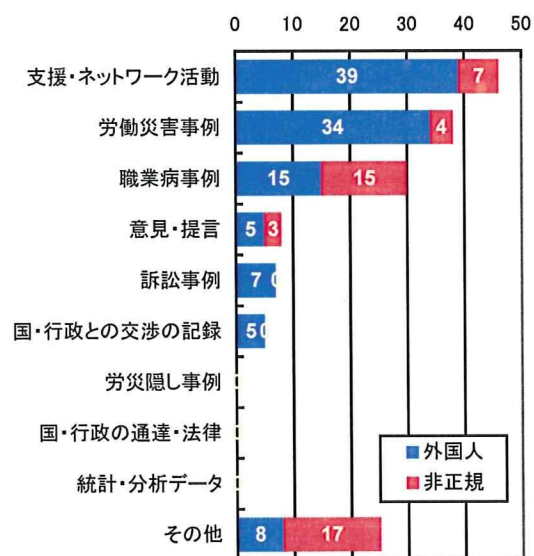
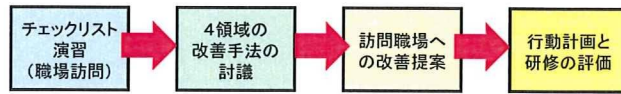


図2 東部労災職業病・安全と健康に掲載された159件の記事の分類結果（1988年3月号～2010年2・3月合併号）

## POSITIVE研修の日程



### <1日目>

- ・ POSITIVE方式の解説
- ・ チェックリスト実習
- ・ 訪問工場の良い点・改善点の初期レビュー

### <2日目>

- ・ 1: 物品の運搬と保管
- ・ 2: ワークステーション、機械の安全
- ・ 3: 作業場環境
- ・ 4: 作業編成とストレス対策
- ・ アクションプランの作成
- ・ 評価

4

図3 労災・職業病予防の研修プログラム (POSITIVE 研修) の日程案

## 改善領域の整理

- ・ 主要な作業関連リスクをカバーする
- ・ すぐ提案できる改善アクションに力点をおく
- ・ 現地の良好事例から実施可能なアクションを学ぶ



5

図4 4つの改善技術領域の整理結果



図5 労災・職業病予防の研修・トレーニングプログラムの実施の様子





図6 学会会場（Lo-skolen（労働組合学校）の会議場）の様子

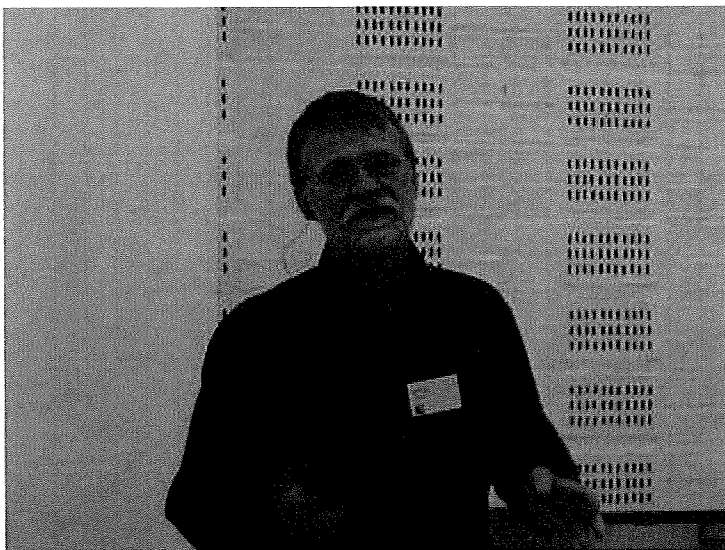


図7 大会長：デンマーク国立労働環境研究センターのPeter Hasle氏

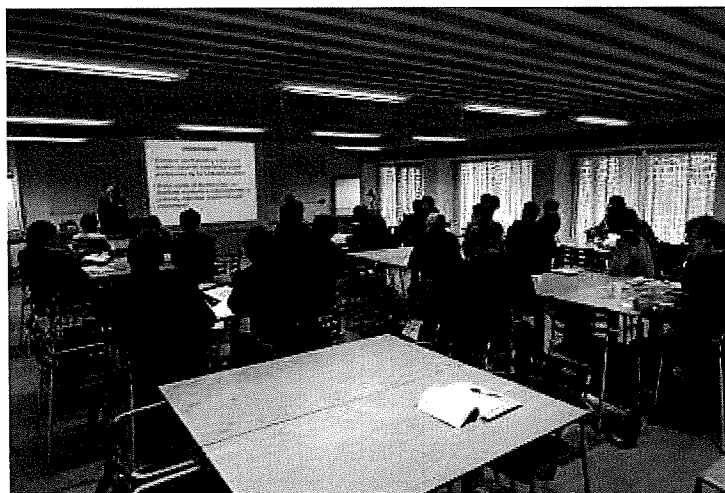


図8 ワークショップの様子

(添付資料1)

表A-1 NGO機関紙「安全センター情報に掲載された外国人労働者の労災・職業病等に関連した記事一覧表(外国人労働者、1990年11月号～2010年4月号)

整理番号	冊子(頁)	掲載年号	通巻	分類	タイトル	種類	執筆者	地域	原典頁	90	95	00	05
整理番号	冊子(頁)	掲載年号	通巻	分類	タイトル	種類	執筆者	地域	原典頁	90	95	00	05
1	1	1990年11月号	148号	外国人	鋳物工場でのやけどで右目に障害—ガーナ人労災事故で補償交渉	1	CALL ネット	埼玉	30	1			
2	51	1992年4月号	166号	外国人	全ての労働者に法定外補償を—港湾関係の日雇い外国人労働者の事件	1		神奈川	43	1			
3	75	1992年10月号	172号	外国人	外国人労災の帰国後補償—整備されない請求手続き	1	東京東部C	東京・千葉	33	1			
4	79	1993年2月号	176号	外国人	外国人への労災年金送付手続—障害6級年金のイランへの送付	1	東京東部C	福島	46	1			
5	111	1994年3月号	187号	外国人	外国人労災—帰国後の障害認定—来日せず障害年金5級認定	1	川本浩之	フイリピン	46	1			
6	116	1994年8月号	194号	外国人	頭部挫傷で上積み補償請求—外国人建設労働者の労災	1	関西安全C	奈良	36	1			
7	137	1996年12月号	226号	外国人	被災から1年ぶりに損害賠償—タイ人の港工事業現場建設事故	1	関西安全C	大阪	40	6	1		
8	152	1997年10月号	236号	外国人	意見書待たずに乗却決定—約東無視した審査官	1	神奈川C	神奈川	34	1			
9	155	1997年12月号	238号	外国人	「無免許運転」の車で通災—夫の車に同乗した外国人のケース	1	東京東部C	群馬	43	1			
10	158	1998年3月号	240号	外国人	同僚の口論仲裁で負傷—パキスタンの労災認定	1	東京東部C	神奈川	41	1			
11	161	1998年6月号	243号	外国人	建築塗装現場での転落事故—フイリピン人労働者のEさん	1	東京東部C	東京	39	1			
12	169	1998年9月号	246号	外国人	定時分だけで給付基礎日額—外国人労災で算直し直さず	1	関西安全C	兵庫	41	1			
13	174	1998年10月号	247号	外国人	通勤災害の労災認定に1年半—日系ポリア人女性のKさん	1	関西安全C	長野	42	1			
14	179	1999年6月号	254号	外国人	ハニプさんの通勤災害認定の知らせを受けて	1	三井貴之	神奈川	34	1			
15	185	1999年8月号	256号	外国人	労基署の怠慢で支給が遅延—休業障害補償支給に2年越し	1	関西安全C	岡山	50	1			
16	188	1999年11月号	259号	外国人	「女子の外顔に醜状」で12級—ベルギー人労働者の労災後遺症	1	東京安全C	千葉	50	1			
17	191	2000年1.2月	261号	外国人	外国人美習生の労働災害—帰国後の労災補償	1		愛媛	82	10	1		
18	200	2000年10月号	269号	外国人	ブラジル人障害審査請求—神経症状の語価変え併合	1	関西安全C	大阪	59	1			
19	200	2000年10月号	269号	外国人	虚偽報告、保険給付横取り—労働局が対応を放置	1	神奈川C	神奈川	59	1			
20	201	2000年10月号	269号	外国人	外国人労働者の再発認定—7年前の労働災害はすでに時効	1	東京安全C	埼玉	60	1			
21	202	2000年11月号	270号	外国人	7年前の労災事故の再発—事故当時の元請は協力拒否	1	東京安全C	埼玉	55	1			
22	204	2001年3月号	273号	外国人	審査請求で外国人労災認定—労基署決定から60日すぎで手続き	1	東京安全C	千葉	55	1			
23	214	2001年8月号	278号	外国人	中国人労働者の死亡災害—半年後にようやく遺族補償給付	1	関西安全C	大阪	46	1			
24	217	2002年7月号	288号	外国人	「時間外研修」容認する決定—外国人研修生の労災不支給	1	飯田勝泰	新潟	51	1			
25	220	2002年8月号	289号	外国人	障害等級不該当を撤回さす—フイリピン人女性の労働災害	1	三橋徹	栃木	54	1			
26	222	2002年10月号	291号	外国人	悪質な虚偽報告—保険金横領—神奈川シティユニオン2事例	1		神奈川	58	1			
27	223	2002年11月号	292号	外国人	国内外問わず必要器具を—海外居住者のストマ用器具の補充	1	東京安全C	千葉	61	1			
28	227	2003年5月号	297号	外国人	外国人労災で「当地払い」—銀行口座が開設できない	1	関西安全C	滋賀	55	1			
29	230	2003年9月号	301号	外国人	高裁勝訴判決でようやく決着—ブラジル人労働者の損害賠償裁判	1	関西安全C	大阪	73	1			

30	232	2004年1.2月号305号	外国人	寄宿舎火災の労災保険適用一外国人労働者の申請事例	1	神奈川県	87	1
31	234	2004年6月号309号	外国人	責任無自覚な大企業担当者一韓国人労災損害賠償交渉	1	神奈川県	59	14
32	248	2007年7月号340号	外国人	ペルー人労働者の肩捻挫一「労災はつかったことない」という会社	1	東京都	5	1
33	253	2007年11月号344号	外国人	外国人労働者の労災隠し-RSDで障害等級9級に認定	1	東京都	66	1
34	254	2008年4月号348号	外国人	偽装請負職場の労働災害一クボタの外国人労働者使い捨て	1	大阪府	67	1
35	261	2008年7月号351号	外国人	研修生に労災補償を、けがをさせた企業に受入れ資格はあるのだろうか	1	長野県	46	1
36	262	2008年7月号351号	外国人	労働保険審査会 外国人研修生の労働者性認めず!	1	飯田勝泰	48	1
37	263	2008年12月号355号	外国人	偽装請負でブラジル人ろうさい一証拠をねつ造「隠ぺいする会社	1	小西純一郎	53	1
38	269	2009年10月号366号	外国人	「部分和解」成立で帰国一中国人実習生、通勤災害も認定	1	東京都	47	1
39	277	2010年4月号370号	外国人	「復職」を急ぐ会社の本音はどこ?一日系ペルー労働者の金型採まれ事故	1	東京都	54	1
40	1	28	外国人	半年前の腰痛を業務上認定一バングラデシユ人の労災問題	2	前橋	28	1
41	2	108	外国人	梱包作業で両手首腫痛炎認定一中国帰国者の女性の事例	2	東京都	54	1
42	3	117	外国人	初の外国人職業病認定一イラン人女性の頸肩腕障害	2	鈴木・遠藤	33	1
43	4	119	外国人	日系ペルー人の頸椎ヘルニア一組合を結成して労災認定	2	東京都	41	3
44	5	124	外国人	事故後1月で言葉のわかる医師に一韓国人労働者の腰痛認定	2	東京都	39	1
45	6	126	外国人	外傷事故後のRSD 労災認定一バングラデシユ青年の労働災害	2	東京都	42	1
46	7	138	外国人	RSD 後遺症に障害7級一バングラデシユ人労働者	2	東京都	52	1
47	8	153	外国人	外国人労働者の職業病2例一むずかしい職場復帰	2	滋賀・大阪	37	1
48	9	159	外国人	イラン労働者の腰痛捻挫一建設現場で重量物運搬作業中	2	東京都	45	1
49	10	176	外国人	フィピン労働者の腰痛捻挫一原包入手し、パンチリストで確認	2	東京都	49	1
50	11	178	外国人	メッキ作業で接触性皮膚炎一梱包用木材の粉じんが原因	2	東京都	41	7
51	12	184	外国人	外国人の職業性喘息認定一梱包用木材の粉じんが原因	2	茨城	48	1
52	13	192	外国人	難しい神経症状の障害認定一ブラジル人労働者の職業病認定	2	大阪	46	1
53	14	212	外国人	シャワー作業で頸椎症一中国人労働者の職業病認定	2	東京都	45	1
54	15	215	外国人	イラン労働者の腰痛認定一劣悪な作業環境に4年間勤務	2	東京都	43	1
55	16	218	外国人	リハビリ就労から完全復帰一腰痛で労災認定のイラン人男性	2	東京都	53	1
56	17	242	外国人	高校生に安全衛生の講義一アスベスト・外国人が話題に	2	東京都	68	6
57	18	246	外国人	マーチンマンチで救済をデモ一春の外国人労働者総行動	2	東京都	61	1
58	19	256	外国人	「労災制度知らず」に時効一ペルー人女性の派遣労働者	2	大阪	70	1
59	20	273	外国人	相変わらず困難な労災認定一外国人労働者の最近の相談事例	2	東京都	84	1
60	21	275	外国人	頸椎症の業務外決定取り消し一日系ペルー労働者審査請求で	2	東京都	89	1
61	1	80	外国人	モハメッド・イクバル右腕切断事件	3	三木恵美子	3	1
62	2	131	外国人	特集/外国人損害賠償裁判判決 全面的に会社の責任一慰謝料は日本水準	3	三木恵美子	12	1
63	3	131	外国人	特集/外国人損害賠償裁判判決 横浜地裁判決	3		16	1
64	4	139	外国人	外国人労災裁判で初の最高裁判決 就労可能期間の認定は具体的事情に応じ	3	全国 C	32	1
65	5	140	外国人	【判決】外国人労災損害賠償裁判最高裁判決	3		34	1

66	6	186	1999年9月号	257号	外国人	左手全指切断の事故－フイリピン人労働者損害賠償 硝酸曝露による肺機能障害の業務起因性を認めた事例－中国人技能実習生の 労災損害賠償裁判	3	関西安全C	大阪	56	1
67	7	193	2000年7月号	266号	外国人		3	小山達也	富山	63	1
68	8	205	2001年4月号	274号	外国人	ペルー人労災損害裁判和解－根元に派遣会社の「労災隠し」	3	関西安全C	愛知	52	1
69	9	213	2001年7月号	277号	外国人	鋳鉄スクラップ工場の事故－ペルー人労災損害裁判が和解	3	関西安全C	滋賀	46	1
70	10	237	2005年4月号	317号	外国人	外国人労災訴訟に勝訴判決－高裁が安全配慮義務認める	3	関西安全C	大阪	68	1
71	11	239	2005年7月号	320号	外国人	外国人労働者の心筋梗塞－月100時間超残業で労災認定	3	重松福子	神奈川	51	1
72	12	265	2009年6月号	361号	外国人	外国人研修生の労働者性－津地裁四日市支部が認める判決	3	指宿昭一	三重	58	1
73	1	41	1992年3月号	165号	外国人	私傷病報告書の虚偽報告－重大・悪質な労災隠し事件相次ぐ	4	村山敏	神奈川	11	1
74	2	70	1992年7月号	169号	外国人	被災現場が分からない－韓国人労働者に悪質な労災隠し	4	川本浩之	神奈川	37	1
75	3	76	1992年10月号	172号	外国人	航空写真で被災現場を探す－外国人労働者労災隠し	4	関西安全C	大阪	34	1
76	4	121	1995年6月号	205号	外国人	労災隠しの犠牲となる外国人－タイ政府関係者がNGOと交流	4	関西安全C	大阪	42	1
77	5	142	1997年5月号	231号	外国人	まだまた悪質、不当な対応－外国人労働者の相談事例	4	関西安全C	近畿	49	1
78	6	149	1997年8月号	235号	外国人	病院をたらいまわし－外国人労働者の労災隠し	4	東京東部C	千葉	43	1
79	7	175	1999年1.2月号	250号	外国人	外国人労災損害裁判が和解－安全教育なしにプレス作業	4	関西安全C	大阪	68	1
80	8	189	1999年12月号	260号	外国人	再三の指導にも労災手続させず－確信的な「労災隠し」	4	関西安全C	大阪	52	1
81	9	225	2002年12月号	293号	外国人	「事故はなかった」と強弁－事業主は報告違反で書類送検	4	神奈川C	神奈川	52	1
82	10	230	2003年9月号	301号	外国人	元請・現場不明、給料不明もなし－外国人労働者の障害認定	4	名古屋労研	愛知	72	1
83	11	238	2005年6月号	319号	外国人	偽装「派遣」で「労災隠し」－南米労働者の労災事故	4	神奈川C	神奈川	58	1
84	12	243	2006年7月号	330号	外国人	認定する前から打ち切りの話－中国人青年の腰痛事例	4	東京安全C	東京	56	1
85	13	252	2007年11月号	344号	外国人	外国人労組、職場改善に取り組み－安全センターが団交にも出席	4	加藤浩次	東京	65	1
86	1	2	1991年1月号	150号	外国人	外国人労働者弁護団結成される－人権ホットラインも実施	5	LAFLR		21	1
87	2	3	1991年1月号	150号	外国人	在日外国人の医療問題を考える－外国人留學生医療ネットワーク発足 新入管法後多発する在留資格のトラブル－「外国人のための人権ホットライン」への 相談から	5	AMDA		23	1
88	3	7	1991年3月号	153号	外国人		5	鬼塚忠則		3	1
89	4	29	1991年9月号	159号	外国人	外国人労働者の成人病検診－フィリピン人、韓国人29人が受診	5	早川寛	神奈川	30	1
90	5	32	1991年11月号	161号	外国人	関西でも急増する外国人労働者の労災事故	5	岩田賢治	大阪	15	1
91	6	37	1991年11月号	161号	外国人	みなどまち互助会発足へ－外国人労働者の医療相互扶助組織	5	神奈川労基局		41	1
92	7	39	1992年1月号	163号	外国人	外国人労働者の人権ネット－実態を踏まえ行政へ働きかける	5	関西安全C	関西	33	1
93	8	50	1992年3月号	165号	外国人	みなどまち互助会250人の会員－発足1か月の大きな反響	5	神奈川		1	
94	9	96	1993年6月号	180号	外国人	外国人労働者が一日行動－150人の参加で企業・関係機関と交渉	5	飯田勝泰	東京	44	1
95	10	97	1993年8月号	183号	外国人	いちはやく外国人労働者の医療互助会を発足	5	平間正子		9	1
96	11	109	1993年10月号	185号	外国人	外国人労働者問題にも学生の関心－今年も学生フェイワード合宿	5	関西安全C	南大阪・ 尼崎	50	1
97	12	127	1996年7月号	220号	外国人	「違法派遣」が法違反の温床－ラテン系外国人からの相談が増加	5	関西安全C	関西	36	11
98	13	187	1999年11月号	259号	外国人	地域に出かける健診活動－外国人健康互助会の新たな展開	5	早川寛	神奈川	48	1

99	14	207	2001年6月号	276号	外国人	韓国と日本の架け橋として一帯日韓人の現状と韓国デスマクの歩み	5	平間正子	神奈川県	47	1
100	15	210	2001年6月号	276号	外国人	アイムジャパンと外国人研修生-KSD疑惑のかげに隠れた実態	5	川上園子	長野	52	1
101	16	244	2007年4月号	337号	外国人	外国人労働者の労災隠し-公共事業の丸投げも労災隠しの一因	5	関西安全C	京都	51	1
102	17	251	2007年11月号	344号	外国人	特集/全国安全センターの厚生労働省交渉 8. 外国人労働者の労災	5	全国C		34	1
103	18	252	2007年11月号	344号	外国人	宅急便倉庫で働く日系人組織化-労災申請や安全衛生学習会に協力	5	東京安全C	東京	64	1
104	19	258	2008年5月号	349号	外国人	賃金未払いについて逮捕-外国人技能実習生・研修生	5	関西安全C	和歌山	55	1
105	20	259	2008年7月号	351号	外国人	外国人研修・技能実習制度の行方	5	飯田勝泰	東京	43	1
106	21	260	2008年7月号	351号	外国人	助けて下さい!研修生・実習生は訴える!事例①外国人実習生に残業代200円5	5	和歌山		44	1
107	22	260	2008年7月号	351号	外国人	助けて下さい!研修生・実習生は訴える!事例②栃木・いちご農業技術実習生	5	栃木		45	1
108	1	4	1991年1月号	150号	外国人	【通達】外国人の不法就労等に係る対応について	6	労働省		25	1
109	2	5	1991年1月号	150号	外国人	【通達】入管法上不法就労である外国人労働者の入管当局への情報提供について	6	労働省		26	1
110	3	5	1991年1月号	150号	外国人	【通達】当面の外国人労働者問題への対応について	6	労働省		27	1
111	4	33	1991年11月号	161号	外国人	【通達】外国人労働者の適正な就業条件及び安全衛生の確保を図るため事業者等が講ずべき措置に関する指針	6	神奈川労基局		17	1
112	5	45	1992年3月号	165号	外国人	建設業は元請の圧力等、製造業では外国人一労働省が「労災かくしの排除」について通達	6			1	
113	6	94	1993年6月号	180号	外国人	外国人労働者に係る安全衛生基本対策	6	中災防		31	1
114	7	99	1993年8月号	183号	外国人	外国人労働者の雇用・労働条件に関する指針を策定-外国人労働者状況報告	6	全国C		20	1
115	8	100	1993年8月号	183号	外国人	【通達】外国人労働者の雇用・労働条件に関する指針について	6	労働省		22	1
116	9	101	1993年8月号	183号	外国人	【通達】外国人労働者の雇用・労働条件に関する指針について	6	労働省		25	1
117	10	105	1993年8月号	183号	外国人	【通達】外国人雇用状況報告制度について	6	労働省		32	1
118	11	105	1993年8月号	183号	外国人	【通達】外国人雇用状況報告制度の留意事項について	6	労働省		33	1
119	1	6	1991年1月号	150号	外国人	【データ】不法就労外国人に対する災害補償の状況	7	全国C		38	1
120	2	22	1991年3月号	153号	外国人	【統計資料】不法就労外国人に対する災害補償状況	7	全国C		33	1
121	3	68	1992年5月号	167号	外国人	資料 不法就労外国人に対する災害補償状況	7	全国C		33	1
122	4	93	1993年6月号	180号	外国人	不法就労外国人に対する災害補償状況	7	全国C		29	1
123	5	122	1995年7月号	208号	外国人	【統計資料】「不法就労」外国人に対する災害補償の状況	7	全国C		26	1
124	6	122	1995年7月号	208号	外国人	【統計資料】外国人労働者の労働災害発生状況	7	全国C		29	1
125	7	129	1996年9月号	223号	外国人	【統計資料】「不法就労」外国人に対する災害補償の状況	7	全国C		29	1
126	8	129	1996年9月号	223号	外国人	【統計資料】外国人労働者の労働災害発生状況	7	全国C		31	1
127	9	150	1997年9月号	235号	外国人	【統計資料】「不法就労」外国人に対する災害補償の状況	7	全国C		24	1
128	10	151	1997年9月号	235号	外国人	【統計資料】外国人労働者の労働災害発生状況	7	全国C		26	1
129	11	163	1998年7月号	244号	外国人	【統計資料】「不法就労」外国人に対する災害補償の状況	7	全国C		24	1
130	12	182	1999年7月号	255号	外国人	【統計資料】「不法就労」外国人に対する災害補償の状況	7	全国C		28	1
131	13	198	2000年8月号	267号	外国人	【統計資料】「不法就労」外国人に対する災害補償の状況	7	全国C		27	8
132	14	221	2002年9月号	290号	外国人	【統計資料】「不法就労」外国人に対する災害補償の状況	7	全国C		28	1
133	15	266	2009年9月号	364号	外国人	研修生等の死亡が過去最多-外国人研修生・技能実習生	7	JTCCO		59	1

134	1	2	1991年1月号	150号	外国人	進む外国人労働者の「労災白書」作り 制度運用の改善、民間団体の参加・関与の促進を―「外国人労働者労災白書」	8	全国 C	20	1
135	2	7	1991年3月号	153号	外国人	外国人労働者の労災白書	8	全国 C	2	1
136	3	9	1991年3月号	153号	外国人	外国人労働者の労災白書	8	全国 C	6	1
137	4	53	1992年5月号	167号	外国人	外国人労働者の労災白書92年版	8	全国 C	2	1
138	5	52	1992年5月号	167号	外国人	外国人労働者の労災白書92年版 第1部1 はじめに	8	全国 C	2	1
139	6	54	1992年5月号	167号	外国人	外国人労働者の労災白書92年版第1部2 増加し続ける外国人労働者の労働 災害	8	全国 C	4	1
140	7	57	1992年5月号	167号	外国人	外国人労働者の労災白書92年版第1部3 悪質な労災隠し	8	全国 C	11	1
141	8	60	1992年5月号	167号	外国人	外国人労働者の労災白書92年版第1部4 労災発生責任の追及	8	全国 C	16	1
142	9	61	1992年5月号	167号	外国人	外国人労働者の労災白書92年版第1部5 まとめと提言	8	全国 C	19	1
143	10	62	1992年5月号	167号	外国人	外国人労働者の労災白書92年版 補論―労働しても労働者とされない外国人	8	全国 C	21	1
144	11	64	1992年5月号	167号	外国人	第2部 死んでまで差別される外国人	8	全国 C	25	1
145	12	80	1993年6月号	180号	外国人	特集／外国人労働者の労働災害93	8	全国 C	2	1
146	13	85	1993年6月号	180号	外国人	外国人労働者の労働災害をめぐって最近の特徴	8	矢尾伸哉	13	1
147	14	91	1993年6月号	180号	外国人	関西での取り組みから―中小零細企業での外国人雇用と労災の実態	8	西野・安藤	25	1
148	15	115	1994年増刊号	194号	外国人	全国安全センター第5回総会議案書―⑤外国人労働者	8	全国 C	10	1
149	1	24	1991年4月号	154号	外国人	外国語で記載されていて受けていない外国人労働者の労災問題―「外国人労働者の労災問題」で労働者 交渉	9	古谷杉郎	1	1
150	2	44	1992年3月号	165号	外国人	元請の書く顔送検含む厳格な対応を―労災隠し問題で神奈川労基局と交渉	9	川本浩之 神奈川	17	1
151	3	73	1992年9月号	171号	外国人	労基局と2回交渉―アスベスト、外国人労働者問題等で	9	神奈川 C 神奈川	49	1
152	4	110	1994年1月号	187号	外国人	外国人死亡災害23件の行方―労災請求済14件・遺族不明5件	9	労働省	50	1
153	5	128	1996年7月号	220号	外国人	労災給付海外送金は276件―外国人労働者問題で労働省交渉	9	東京東部 C 東京	38	1
154	6	190	2000年1.2月	261号	外国人	全国安全センターの労働省交渉 5. 外国人労働者関連	9	全国 C	50	1
155	7	228	2003年9月号	301号	外国人	特集／全国安全センターの厚生労働省交渉 4. 外国人労働者に係る事項	9	全国 C	31	1
156	8	235	2004年8.9月号	311号	外国人	特集／全国安全センターの厚生労働省交渉 3. 外国人労働者に関わる事項	9	全国 C	30	1
157	9	249	2007年10月号	343号	外国人	ウガンダ人女性の労災事件―プレス機械負傷事故からの1年	9	仲尾豊樹 東京	56	1
158	10	270	2009年12月号	367号	外国人	特集／全国安全センターの厚生労働省交渉 4. 外国人労働者の労災防止	9	全国 C	21	1
159	11	271	2009年12月号	367号	外国人	特集／全国安全センターの厚生労働省交渉 9. 外国人労働者の労災	9	全国 C	32	1
160	12	274	2010年1.2月号	368号	外国人	移住連が関係省庁と交渉―労災問題も含め多様な課題取り上げ	9	東京安全 C 東京	87	1
161	1	8	1991年3月号	153号	外国人	厚生省が生活保護の特例措置を見直し―在日外国人の医療をめぐっての問題	10	松田瑞穂	4	1
162	2	27	1991年6月号	157号	外国人	【広告】外国人労働者問題についての資料―国会での論戦資料集	10	全国 C	33	1
163	3	27	1991年6月号	157号	外国人	【広告】1991.3.11「外国人労働者の労災白書」発表時の労働省交渉関係資料	10	全国 C	33	1
164	4	30	1991年10月号	160号	外国人	【図書広告】外国人労働者と労働災害―その現状と実務 Q&A	10	天明佳臣	33	1
165	5	72	1992年8月号	170号	外国人	【図書広告】外国人労働者の労災白書92年版	10	全国 C	4	1
166	6	78	1993年2月号	176号	外国人	【図書広告】いの中の差別―外国人労働者の労災・医療	10	古谷・五島	41	1
167	7	113	1994年6月号	192号	外国人	外国人労働者の医療保障―日本産業衛生学会で初めての議論	10	岡山	38	1
168	8	114	1994年6月号	192号	外国人	日系ブラジル人の出稼ぎ―日本に渡ったブラジル人	10	ブラジル	46	1

169	9	144	1997年8月号	234号	外国人	ラテンアメリカ訪問記ーペルーでの入管調査とブラジルの安全センター訪問	10	田島陽子	32	1	1
170	10	342	1998年4月号	241号	外国人	入管収容所からの補償請求ー退去強制後に支給決定	10	関西安全C 大阪	40		1
171	11	165	1998年9月号	246号	外国人	外国人国保裁判・東京地裁判決 在留資格がなくとも国保適用を	10	旗手明	12		1
172	12	171	1998年9月号	246号	外国人	【判決】外国人国保裁判・東京地裁判決全文	10		44		1
173	13	241	2006年1.2月号	325号	外国人	右腕切断労災訴訟が和解ー障害3級のブラジル人労働者	10	関西安全C 大阪	89		1
174	14	257	2008年5月号	349号	外国人	発症から5年半で有機溶剤中毒認定ー審査官が不支給処分を取消し	10	神奈川C 神奈川	53		1
175	15	268	2009年10月号	366号	外国人	天引き管理費に違法判決ー中国人技能実習生の未払い賃金請求訴訟	10	関西安全C 和歌山	45		1

(添付資料2)

表A-2 NGO機関紙「安全センター」情報に掲載された非正規労働者の労災・職業病等に関連した記事一覧表（非正規労働者、1990年11月号～2010年3月号）

整理番号	冊子(頁)	掲載年・号	通巻	分類	タイトル	種類	執筆者	地域	原典頁
1	1	1992年1月号	163号	非正規	急増する“シルバークラウド” - 「雇用関係でない」と労災保険受けられず	1	西野方庸	関西	16
2	2	1992年6月号	168号	非正規	シルバークラウドに不支給決定 - 「契約上は労働者でない」	1	関西安全C	大阪	37
3	3	1994年2月号	187号	非正規	バイク宅急便ライダーに労災適用一形式は委託でも美態は労働者	1		東京	56
4	4	1994年3月号	187号	非正規	シルバークラウドセンター労災棄却 - 「通常の雇用関係でない」と審査官	1	関西安全C	大阪	44
5	5	1994年7月号	193号	非正規	パイプ補修工事で重大災害一建設労組が被災者救済活動	1	狩野光昭	福島	38
6	6	1995年3月号	203号	非正規	職場のトイレでケガ - 1年以上かかった労災認定	1	山岸素子	神奈川	40
7	7	1995年5月号	204号	非正規	トイレ内の事故で脳性痲痺 - 非常勤嘱託市職員に労災認定	1	三多摩C	東京	34
8	8	1996年8月号	221号	非正規	【裁決書】シルバークラウドセンターの労災認定 - 会社責任者の指揮監督下の時間給労働者	1			13
9	9	1996年8月号	221号	非正規	【自己意見書】請負契約で美態は労働者 - バイク宅急便ライダーの労災認定事例	1			18
10	10	1996年8月号	221号	非正規	重大事故でも下請け労災隠し - 検証「東燃硫化水素漏えい事故」	1	神奈川C	神奈川	51
11	11	1997年4月号	230号	非正規	シルバークラウドセンター労災再審査会で逆転認定	1	西野方庸		20
12	12	1997年4月号	230号	非正規	その後のシルバークラウドセンター	1	西野方庸		25
13	13	1998年12月号	249号	非正規	クリーニング店の労働者性一形式は請負でも労働者性あり	1	東京安全C	東京	54
14	14	1998年6月号	265号	非正規	大手商社の「業務委託契約」 - 労働者性認め通勤災害認定	1	東京安全C	東京	59
15	15	1998年3月号	369号	非正規	シルバークラウドセンター労災逆転判決 - 総合的に労働者性を判断	1	高知安全C	高知	56
16	16	1991年12月号	162号	非正規	ボスレレジでのケイワロン認定 - スーパーマーケットの女性労働者	2		東京	31
17	17	1992年7月号	169号	非正規	手帳幹事候補の労災認定 - そば屋勤務の女性労働者	2	豊田正義	大阪	36
18	18	1992年8月号	170号	非正規	高所作業の虚血性心不全死認定 - 下水処理場の下請作業員	2	東京東部C	東京	36
19	19	1994年4月号	190号	非正規	キーンベック病の労災認定 - 印刷原板製作工程で腕関節に負担	2	東京東部C	東京	38
20	20	1994年5月号	191号	非正規	月400時間労働でも過労死認めず - たまたま発症前1週間が通常勤務	2		東京	35
21	21	1994年8月号	194号	非正規	レジ作業の頸肩腕障害予防 - ハート労働組合の取り組み	2	塚野光子	東京	37
22	22	1996年12月号	226号	非正規	震災後の勤務激変が原因 - 警備員の脳内出血労災認定	2	関西安全C	兵庫	39
23	23	1998年1.2月	239号	非正規	鋳工場の振動障害認定 - 自動車部品工場の3名	2	神奈川C	神奈川	61
24	24	1998年10月号	247号	非正規	VDT作業による「眼精疲労」 - 派遣労働者の労災認定	2	関西安全C	大阪	37
25	25	1998年10月号	247号	非正規	3年6か月無休で倒れた警備員 - 労働保険審査会で脳梗塞逆転認定	2	東京安全C	埼玉	39
26	26	1999年10月号	258号	非正規	弁当屋パートのケイワロン - 脳速達で死亡後に労災認定	2	広島安全C	広島	53



27	12 849	2000年5月号	264号	非正規	出稼ぎ先雪の中で死亡ー小谷村河川災害復旧工事現場	2	神奈川C	長野	57	5	1
28	13 353	2000年7月号	266号	非正規	蕎麦屋厨房作業でケイフロンー自ら作業負担軽減の工夫	2	東京安全C	東京	72		1
29	14 354	2000年11月号	270号	非正規	橋梁製造溶接作業で健康炎ー申請から2か月半のスピード認定	2	山本繁	神奈川	53		1
30	15 355	2003年5月号	297号	非正規	建設下請け労働者の過労死ー現場転々ー誰が健康を守るのか?	2	川本浩之	愛媛	52		1
31	16 355	2003年5月号	297号	非正規	締切りで追われる翻訳業務ー派遣社員の頸肩腕障害認定	2	東京安全C	東京	53		1
32	17 359	2004年10月号	312号	非正規	業務用炊飯釜で首に負担ー亜急性捻挫の労災認定	2	東京安全C	東京	64		1
33	18 361	2005年9.10月	322号	非正規	160時間超す残業で脳出血ー契約社員運転手の労災	2	東京安全C	東京	95	6	1
34	19 362	2005年9.10月	322号	非正規	派遣社員の有機溶剤中毒ーインキ会社研究所でDMSO曝露	2	東京安全C	茨城	96		1
35	20 363	2007年1.2月	335号	非正規	過重労働による筋骨格系障害ーパート「店長」として責任だけ自由なし	2	東京安全C	東京	98		1
36	21 371	2008年5月号	349号	非正規	レジ作業による上肢障害認定ー労基署調査官の暴言に抗議	2	加瀬純二	東京	57		1
37	22 371	2008年5月号	349号	非正規	月150時間超残業で脳出血ー空調設備工事専門の派遣労働者	2	東京安全C	東京	57		1
38	23 373	2008年9月号	353号	非正規	派遣労働者の労働災害ー派遣先の責任追及して交渉	2	ひょうごC	兵庫	55		1
39	24 376	2009年4月号	359号	非正規	特集／派遣労働者の安全と健康	2	東京安全C		28		1
40	25 390	2009年12月号	367号	非正規	業務委託の美容師の過労疾患ー出勤途上で心停止、労災請求	2	関西安全C	大阪	58		1
41	26 391	2010年3月号	369号	非正規	「統合失調症」を業務上認定ーサークルKサンクスのアルバイト店員	2	神奈川C	神奈川	54		1
42	1 283	1991年11月号	161号	非正規	そこには解雇と人権侵害が渦巻いていたー派遣トラブルホットライン6.3.7の報告	5	派遣労働ネット		12	1	9
43	2 290	1992年4月号	166号	非正規	変わる定時制生徒の労働問題ー都高教定時制部・10年目を迎えたシンポジウム	5	鈴木明	東京	42	1	
44	3 294	1992年10月号	172号	非正規	解雇と偽装派遣まかりとおるー今年も7か所で相談窓口開設	5	派遣ネット		31	1	
45	4 312	1994年11月号	197号	非正規	労災休業中の雇い止め覆すー社会福祉施設のパート看護婦	5		兵庫	39	1	
46	5 324	1996年11月号	225号	非正規	まだまだの有機溶剤対策ー定時制高校生などからの相談	5	東京東部C	東京	39		1
47	6 328	1997年1.2月	227号	非正規	特集／VDT作業ホットラインー神奈川労災職業病センターに寄せられた最近の相談事例から	5	川本浩之	神奈川	5		1
48	7 360	2005年5月号	318号	非正規	定時制高校生に講義ー「健康と労働を考える」テーマに	5	平野敏夫	東京	58		1
49	8 364	2007年7月号	340号	非正規	労働ビレッジバハンは何か?先取りの動きにも反撃をー6.13徹底検証シンポジウム	5	全国C		9		1
50	1 308	1994年7月号	193号	非正規	パート労災防止ガイドラインー中災防パンフでは精神主義	6	労働省		41	1	
51	2 367	2007年7月号	340号	非正規	【報告】脱格差と活力をもたらず労働市場へー労働法制の抜本的見直しを	6	全国C		15		1
52	3 384	2009年10月号	365号	非正規	【到達】派遣労働者に係る労働条件及び安全衛生の確保について	6	厚生労働省		18		1
53	4 386	2009年10月号	365号	非正規	【通達】派遣労働者に係る労働条件及び安全衛生の確保について第4外国人の派遣労働者に係る事項	6	厚生労働省		23		1
54	5 387	2009年10月号	365号	非正規	労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準	6	厚生労働省		24		1
55	1 375	2008年11月号	355号	非正規	派遣労働者の労働災害の発生状況	7	厚生労働省		51		1

56	1 2781991年11月号161号	非正規	派遣労働者の権利侵害をなくす法規制、ルール作りを	8	中野麻美		2	1
57	2 2801991年11月号161号	非正規	解説／施行6年目を迎えた労働者派遣事業	8	全国C		7	1
58	3 3572004年4月号307号	非正規	製造業、偽装請負の現状－破壊される雇用と安全 増加する労働災害防止は派遣労働者の緊急の課題－総選挙後の対策の 進展に期待	8	関谷偉		52	1
59	4 3802009年10月号365号	非正規		8	全国C		11	1
60	1 3892009年12月号367号	非正規	特集／全国安全センターの厚生労働省交渉 3. 派遣労働者の労災防 止	9	全国C		21	1
61	1 2961993年1月号175号	非正規	高齢化、高血圧管理、居住条件改善－出稼先と地元を結ぶ医療ネット ワーク	10	小野隆	神奈川	24	1
62	2 2971993年1月号175号	非正規	90年代出稼ぎの社会医学的研究	10	天明他		26	1
63	3 3001993年4月号178号	非正規	孫請けで危険・過酷な労働－江東区ガス爆発事故の出稼労働実態	10	日本農業新聞	東京	26	1
64	4 3101994年8月号194号	非正規	宿舎・労働時間調査も実施－7シフト目の出稼者巡回検診実施	10	小野隆	首都圏	35	1
65	5 3251996年12月号226号	非正規	労働者の参加で役立つ改善につながる労働負担調査を－第45回日本農 村医学会総会印象記	10	天明佳臣		18	1
66	6 3341997年5月号231号	非正規	終わっていない出稼ぎしん肺－重要な送り出し元での対応	10	天明佳臣		2	1
67	7 3371997年5月号231号	非正規	秋田県の出稼ぎとしん肺－出稼組合の盛りこしの経緯	10	栗林次美		9	1
68	8 3401997年12月号238号	非正規	繰り返される出稼中の死亡－大部分が脳・心臓疾患	10	神奈川C	秋田	43	1
69	9 3421998年4月号241号	非正規	出稼ぎ者の健康意識調査－健診時に結果報告と注意喚起	10	神奈川C	関東	41	1

(添付資料3)

表 A-3 NGO機関紙「東部労災職業病・安全と健康」に掲載された労災・職業病等に関連した記事一覧表 (外国人労働者、1988年9月号～2010年4月号)

整理番号	冊子番号	掲載年・号	通巻	分類	タイトル	分類	執筆者	地域	原典頁	90～94	95～99	00～04	05～10
1	1	21988年9月号	90号	外国人	不法就労で負傷のフィリピン人 帰国後も労災補償	1	朝日新聞		13	1			
2	2	41989年11月号	100号	外国人	続発する外国人労働者の労災事故	1			22～24	1			
3	3	61989年12月号	101号	外国人	通勤途上災害で認定された中国人就学生 K君の場合	1			14・15	1			
4	4	81990年6・7月号	107号	外国人	中国人専門学生の労災事故	1			7	1			
5	5	91990年8月号	108号	外国人	韓国人労働者、両足骨折で労災相談	1			9	1			
6	6	111990年12・91年1月号	112号	外国人	中国人専門学生 Sさん自主交渉で労災補償決着	1		神奈川県	7	1			
7	7	121991年2月号	113号	外国人	外国人労働者 Aさん(江戸川ユニオン)の労災事故をめぐって	1			5	1			
8	8	141991年6・7月号	117号	外国人	外国人労働者の労災事故から	1			7	1			
9	9	151991年9月号	119号	外国人	中国人 Yさんの労災事故から	1			8	1			
10	10	161991年12・92年1月号	122号	外国人	バングラデインジュ青年の労災補償に取り組んで	1		千葉	8	1			
11	11	201992年6月号	127号	外国人	地域から相談から(休業補償・障害一時金が被災者にわたっていなかった)	1		千葉	6	1			
12	12	211992年7・8月号	128号	外国人	地域から相談から(外国人の海外での療養問題)	1		東京・千葉	4・5	1			
13	13	241992年12月号	131号	外国人	地域から相談から(障害等級6級イランへの年金送付)	1		福島	6	1			
14	14	301993年5月号	136号	外国人	バングラデインジュから五年前の労災(手指七本切断)相談	1			3	1			
15	15	321993年7・8月号	138号	外国人	前代未聞!被災外国人労働者に労災保険料を負担させていた雇用主のケース	1			8	1			
16	16	521996年6月号	169号	外国人	ドイツ女性の労災 帰国後の労災補償請求をもとスラムズに	1			7	15	1		
17	17	571997年10月号	184号	外国人	地域から相談から 無免許運転の車に同乗。通勤災害・パキスタン女性	1		群馬	10・11	1			
18	18	581997年11月号	185号	外国人	フィリピン労働者 Eさん、感性糖尿を抱えて右足指の労災認定	1		埼玉	14	1			
19	19	611998年4月号	189号	外国人	地域から相談から 群馬県館林市でバングラデインジュ人労働者が労災死	1		群馬	11	1			
20	20	742000年7・8月号	212号	外国人	フィリピン人 Fさんの再発認められる	1		埼玉	13	1			
21	21	752000年9月号	213号	外国人	役立たなかった安全靴 右足指の骨折を業務外とされたイラン人の審査請求	1			13	1			
22	22	762000年11月号	215号	外国人	安全靴は役に立たなかった 審査請求で認定されたイラン人労働者の労災	1			12	1			
23	23	852002年3月号	229号	外国人	インドネシア人研修生が労災申請	1			11	1			
24	24	862002年4月号	230号	外国人	無責任に翻弄される外国人被災者たち	1		埼玉・千葉	13・14	1			
25	25	882002年5月号	231号	外国人	インドネシア人研修生の労災申請から	1		新潟	6～9	1			
26	26	902002年5月号	231号	外国人	1年休業ののち職場復帰したイラン人 Mさん	1			13	1			
27	27	912002年5月号	231号	外国人	右前腕切断のフィリピン女性 障害補償不支給の見直しで9級に	1		栃木	14	1			
28	28	922002年9月号	235号	外国人	マイケルさんのこと	1		尾浜邦子	11	1			

29	932003年2月号	239号	外国人	インドネシア人 研修生の労災審査請求を棄却	1	新潟	11・12	1
30	982004年2月号	248号	外国人	インドネシア人研修生の労災事件 労働保険審査会で新たに同僚の申立書提出	1	新潟	2~6	1
31	1122007年4月号	277号	外国人	倉庫の荷引き作業で日系ペルー労働者が肩捻挫	1		15	11
32	1162008年3月号	286号	外国人	研修生に労災補償をけがさせた企業に受入れ資格はあるのだろうか	1	高橋徹	4~6	1
33	1172008年3月号	286号	外国人	ダルマン労働者の再審査棄却	1		7・8	1
34	1222009年7月号	296号	外国人	山梨テクノクリン事件 中間報告会「部分和解」が成立し中国人実習生3名が帰国	1	山梨	11・12	1
35	1361994年7月号	148号	外国人	自動車部品工場にはたらき日系ペルー人の「頸椎椎間板ヘルニア」を労災申請	2	埼玉	6	1
36	371994年9月号	150号	外国人	イラン人女性の頸肩腕障害 地域の方々の協力で業務上認定に!	2		3・4	1
37	481995年10月号	162号	外国人	地域から相談から RSD のバングラデシュ青年の労災	2		8	1
38	501996年3月号	166号	外国人	地域から相談から RSD のバングラデシュ青年、一年六ヶ月ぶりに労災認定される!	2		4	1
39	621998年10月号	194号	外国人	地域から相談から 腰椎椎間板ヘルニアで業務上決定	2		11	1
40	641998年11月号	195号	外国人	外国人溶接工が緑内障発症で労災申請	2	尾沢邦子	13	1
41	1998年12・99年1月号	196号	外国人	フィリピン人建設作業員 腰部捻挫で労災認定	2	千葉	11	1
42	691999年5月号	200号	外国人	外国人労働者の職業病性喘息を認定	2	茨城	10	1
43	792001年4月号	219号	外国人	中国人シャワーリング工の頸椎症が業務上認定に!	2		15	1
44	812001年7・8月号	222号	外国人	イラン労働者が4年間のメッキ作業で腰椎ヘルニアに向島労働基署で業務上認定	2		21・22	1
45	1062005年4月号	259号	外国人	バングラデシュ人Rさん 長時間労働とストレスで心筋梗塞の業務上認定決定	2	重松富久子	14	1
46	1082006年5月号	270号	外国人	中国人青年が運転・配達作業で腰痛発症	2		13・14	1
47	131192008年12・09年1月号	292号	外国人	深夜勤で働き続けて 荷さばき労働の日系ペルーBさん・Cさんの場合	2		12	1
48	141262009年12・10年1月号	300号	外国人	日系ペルー労働者の金型挟まれ事故「復職」を急ぐ会社の本音はどこに?	2	千葉	9・10	1
49	151272009年12・10年1月号	300号	外国人	外傷による鎖骨下盗血症候群が業務外	2		11・12	1
50	171992年3月号	124号	外国人	増加する外国人労働者の労災相談から	3	東京・千葉	10・11	1
51	221992年9月号	129号	外国人	外国人労働者の労災事故損害賠償請求裁判 命の値段を差別するな!	3		4・5	1
52	261993年2月号	133号	外国人	ラオ裁判傍聴支援のお願い	3		10	1
53	451995年7月号	159号	外国人	江東外国人相談連 はじめての医療相談会	3	平野敏夫	7	1
54	461995年8月号	160号	外国人	中国人研修生の硝酸中毒 技能実習先の会社を相手に損害賠償請求裁判を提訴	3	富山	9	1
55	712000年5月号	210号	外国人	中国人研修生の硝酸中毒 損害賠償請求訴訟で、名古屋高裁で勝訴	3	富山	12	1
56	1202009年4月号	294号	外国人	外国人研修生の労働者性を認める初の判決「三和サービス事件」	3	指宿昭一	5・6	1
57	31988年11月号	92号	外国人	ふれあい江東ユニオン「労働・生活相談週間」それは、中国語で始まった	5		5	1
58	71990年新年合	102号	外国人	労災からみえてくる外国人労働者問題	5	原田三好	4・5	1